

令和6年度 立川市立上砂川小学校 授業改善推進プラン

学校の教育目標	◎自ら考える子 (主体的に学び、よく考え、適切な判断で、表現できる児童の育成) ○心美しい子 (互いに協調し、人を思いやる心や、豊かな感性をもつ児童の育成) ○たくましい子 (心身ともに健康で、目標をもって粘り強く行動できる児童の育成)
---------	---

児童に育成を目指す資質・能力	複数の教科や学年全体に共通する取組
○各教科における基礎的な知識及び技能 ◎各教科で学習した知識や技能を活用して主体的に問題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力 ○主体的に学習に取り組む態度、多様性を尊重する態度と互いのよさを生かして協働する力	<ul style="list-style-type: none"> ・「上砂川小スタンダード」を活用した授業の構造化 ・学習意欲を高め、基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための授業の実施及び改善 ・教科等横断的な視点で指導を行うカリキュラム・マネジメントや、言語活動の推進 ・体験的な学習及び問題解決的な学習を意図的・計画的に設定した「本物から学ぶ」学習の充実 ・言語能力を習得する基礎となる読書活動の充実 ・効果的なICT機器等の活用 ・個別最適な学びを実現するための「学びの時間」の設定 ・中高学年の教科担任制による専門性を高めた学習指導 ・就学支援シート、学校生活支援シート、個別指導計画を活用した個々の児童に応じた適切な支援・指導 ・コグトレ（認知機能を高めるトレーニング）の活用

教科	教科で育成を目指す資質・能力	資質・能力を育成するための具体的な取組（学習活動など）
国語	○日常生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使う力 ○日常生活における人との関わりの中で伝え合う力、それに伴う思考力や想像力	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字など文字を正しく書く練習を取り入れる。 ・習った漢字や言葉を適切に使う練習を取り入れる。 ・習熟テストやテスト直しの時間を設定する。 ・低学年では短文作り、中学年以上では構成を意識した文章作りを取り入れる。 ・身に付けたい技能に応じた言語活動を取り入れる。 ・毎日の音読や、漢字練習の家庭学習の実施を推進する。
社会	○社会的事象等の意味や意義、特色や相互の関連を考察する力、考察したことや構想したことを説明する力、それらを基に議論する力	<ul style="list-style-type: none"> ・調べ学習とそのため適切な資料選びを行う。 ・学びの共有と、振り返りによる知識の整理を行う。
算数	○数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などの理解、日常の事象を数理的に処理する力 ○日常の事象を数理的に捉え、見通しをもち筋道立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり、目的に応じて柔軟に表したりする力	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返しの計算練習を取り入れる。 ・全学年、習熟度別指導の特性を生かして個々の児童の能力に合った指導、支援をする。 ・タブレット教材を活用する。 ・授業以外での学力向上の取組を行う。(毎日の計算練習等の家庭学習、週1回以上の朝学習の実施、放課後補習教室の活用等)
理科	○学習内容、器具の役割・操作方法、解決方略の定着並びにそれらを記録したり、結果を整理したりする力 ○学年の発達段階に応じた調べる活動を通しての問題の解決を図る力	<ul style="list-style-type: none"> ・児童自身が、自分で得た知識や技能を使えるように定着を図る。 ・比較、関係付け、条件制御、多面的思考などの調べる活動のポイントを確実に指導し、定着させる。 ・問題解決の筋道を明確にできるよう支援する。

生活	<p>○活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付く力</p> <p>○身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活を考え、表現する力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・気付いたことを観察カードやワークシートなどに書く際の文型の提示をする。 ・児童の考えを整理し、伝え合ったり交流したりする時間を確保する。 ・試行錯誤や繰り返す学習活動を取り入れる。
音楽	<p>○曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解し、音楽を表現するために必要な技能</p> <p>○音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・題材の中で、ペア・グループで歌唱や演奏を聴き合う活動を取り入れる。 ・音楽を表現するために必要な技能の指導を行う。 ・リリックなどで知覚と感受をつなげる活動を取り入れる。 ・個別最適な学びと協働的な学びを推進する。
図画工作	<p>○造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりする力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・道具や材料の基本的な使い方の指導を行う。 ・前学年で使用した材料や道具を振り返る時間を設定する。 ・互いの作品のよさを伝え合い、表現の工夫について学び合う機会を設定する。 ・個別指導を充実する。
家庭	<p>○日常生活の中から問題を見出して課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、問題を解決する力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で学習した内容を日常生活で実践する活動を取り入れる。 ・長期間にわたる家庭での取組を促し、学校での学びと家庭の生活をつなげる。
体育	<p>○各種の運動の特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解する力や、基本的な動きや技能</p> <p>○運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力</p> <p>○運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・導入においてサーキットトレーニングを実施する。基本的な運動技能に関する学習を帯で取り入れる。 ・学期末に保健チェックシートを実施する。 ・学級活動(2)における健康に関する学習を実施する。 ・給食調理師による栄養についての学習を実施する。 ・なわとび旬間の実施などで、個別最適な学びを推進する。
外国語	<p>○聞くこと、読むこと、話すこと、書くことにおいて実際のコミュニケーションで活用できる基礎的な技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中・高学年で一部教科担任制を実施し、英語担当による充実した指導を行う。 ・ALTの計画的な配置をする。 ・児童が伝えたいことを話したり、書いたりする時間を設定する。 ・他者理解や国際社会へ貢献しようとする態度を育てるために、異なる文化をもつ人々との交流や体験的な活動を設定する。 ・身に付けた知識や技能を活用する場として「TGG GREEN SPRINGS」での体験を高学年で実施する。